

# 感染症ニュース

No.224 2023/12/15

文責：竹鼻 純子

## <流行中の感染症>

### 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

富山県での定点報告の感染者数は先月までは徐々に減少していたが、今月になり再び増加してきている。9月下旬からは、現在の主流株であるオミクロン株 XBB.1.5 に対応した新しいワクチン接種が始まっているが、今後も高齢者の重症化予防のためのワクチン接種や、高齢者施設などでの徹底した感染予防策の継続は必要である。感染拡大を最小限にするために、普段の生活でも基本的な予防策を継続し、手洗いに加え、特に3密となるような場面ではマスクを着けることが推奨される。

### インフルエンザ

全国で流行が拡大しており、富山県内でも週を追うごとにさらに増加していく、次々と学級・学年閉鎖も出ている。A香港型、A型 pdm09（2009年の新型インフルエンザ）の両方が流行しており、現段階でもA型に2度かかる可能性がある。いずれも感染力が強く、症状も激しい。

### 溶連菌感染症

発熱、のどの痛み、発疹が主症状で、小児のみならず成人の感染も多い。例年、秋から冬を通して春先にかけて流行するが、今年は感染予防策が緩やかになった5月から流行が続いており、全国的に急増してきている。再感染や再発例も多い。経口抗生剤が有効だが、症状が治まっても10日前後服用を続けないと、腎炎などの合併症を併発する。

### アデノウイルス感染症（プール熱、咽頭結膜熱）

全国で爆発的に拡大しており、富山県内でも増加し続けている。急な発熱が数日続くが、比較的元気なことが特徴で、のどの痛み、眼の充血や目やにを伴うこともある。夏に多いが冬に流行することもあり、一年を通してみられる。感染力が非常に強く、登園・登校禁止にもなる。熱や痛みで飲食できないと脱水症になりやすい。

### 感染性胃腸炎

ウイルス性胃腸炎の代表であるノロウイルスにはアルコール消毒は無効なので、アルコールによる手指消毒を過信せず、石鹼による手洗いを徹底することも重要。